



追手門学院小学校 50年の伝統行事 小学生と保護者による座禅会の開催

追手門学院小学校(大阪府中央区、校長：井上恵二)で50年以上続く伝統行事、座禅会を12月5日に開催します。

この座禅会は児童に自分を見つめ直すきっかけを持たせようと1967年から毎年開催しているものです。

座禅はイスに腰をかけて姿勢を正し、心を落ち着かせる形で行われ、保護者も参加します。

児童と保護者が一堂に会し、座禅をする様子をぜひ取材ください。



座禅の様子

【ポイント】

- 50年以上の伝統ある座禅
- 全校児童に加え、保護者も参加
- イスに腰をかけて姿勢を正す形の座禅

【概要】

日 時：2018年12月5日(木)

会 場：追手門学院小学校(大阪府中央区大手前1-3-20 地下鉄・京阪天満橋駅から徒歩約7分)

参加者：追手門学院小学校の全児童約900人、保護者(希望者のみ)

次 第：座禅は2学年ごとに実施

- ・ 9時55分～10時35分 1・2年生および保護者
- ・ 10時45分～11時25分 3・4年生および保護者
- ・ 11時35分～12時15分 5・6年生および保護者

指 導：黄檗山 緑樹院

※セキュリティの都合上、取材いただける場合は事前に下記事務局へ一報ください。